大阪産業経済研究の最新成果 ― 『2021年の大阪経済』から―

大阪経済は、持ち直し基調の下、一進一退で推移

大阪産業経済リサーチ&デザインセンター

はじめに

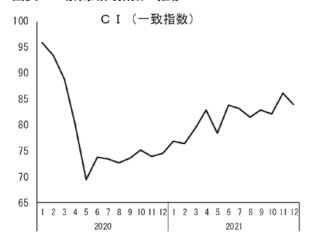
当センターでは、四半期ごとに大阪経済の景気動向をとりまとめた冊子『おおさか経済の動き』を発行しています。それに加え、前年の大阪の景気動向を振り返った冊子として『おおさか経済の動き 別冊』を発行しています。

本稿では、2021年の大阪経済の動向について、 ご紹介します。

大阪経済は、2020年5月を底に 持ち直し

内閣府は2020年5月を全国における景気の谷として暫定的に設定しました。大阪府の景気動向指数をみても、2020年5月を底に持ち直し基調にあります(図表1)。ただし、2021年後半には持ち直しの勢いが弱まっており、年末においても、コロナ前の水準には達していません。

図表 1 景気動向指数の推移



(注) 景気動向指数(CI:コンポジット・インデックス)は、消費、投資、生産、雇用などの景気に敏感に反応する指標の動きを統合した景気指標で、景気変動の大きさやテンポを示す。基準時点の2015年を100とした相対的な指数。

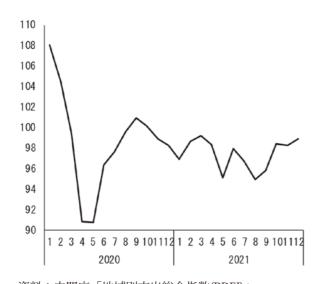
消費は、持ち直し基調の下、 一進一退

新型コロナウイルス感染症により、特に、大き

な打撃を受けたのは消費です。消費総合指数をみると、2020年春に第1回目の緊急事態宣言が発出された際の落ち込みが、特に急激でした(図表2)。

その後、落ち込みの反動増に加え、特別定額給付金支給やGo Toトラベル事業などの政策的な後押しもあり、消費は回復に向かいましたが、2020年の10月から21年1月にかけて再び低下しました。その後、感染者数の増減に影響され、消費は一進一退で推移しています。

図表2 消費総合指数(大阪府)の推移



資料:内閣府「地域別支出総合指数(RDEI)」。 (注)地域別支出総合指数は、域内支出の動向を迅速 かつ総合的に押場するための指標として質用されたも

かつ総合的に把握するための指標として算出されたもので、消費総合指数は、2012年=100とした相対的な水準を示す。季節調整値。

増加傾向にあった輸出が頭打ちに

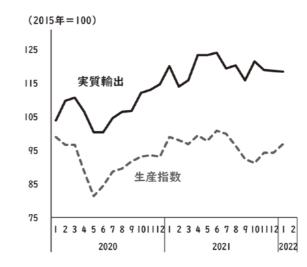
消費が弱い中でも、景気が持ち直し基調を続けることができた一因は、外需が堅調であったことによります。

輸出物価や為替変動を考慮した近畿の実質輸出は、2020年5月を底に増加が続きました(図表3)。外需にけん引され、生産活動も活発化し、

生産指数は上昇しました。

しかし、実質輸出は、2021年後半に入ると頭打ちになり、弱含みで推移しています。それに伴い、生産指数についても7月から10月には低下しました。

図表3 近畿の輸出と生産



資料:日本銀行大阪支店「実質輸出入」、近畿経済産業局「鉱工業生産指数」

(注) 実質輸出は季節調整値。対ドル為替レートは、 東京インターバンク相場、ドル・円、スポット、中心 相場/月中平均。鉱工業生産指数は季節調整値。

輸入物価上昇が懸念材料

実質輸出は、頭打ちになっているものの、輸出物価指数の上昇により、輸出は金額ベースで増加が続いています。輸出物価指数の上昇は、主に円安の進行によって生じており、輸出企業は、売上額増加のメリットを享受しています(図表4)。

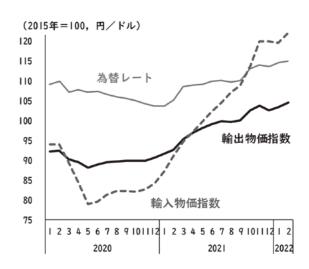
一方、円安は輸入物価上昇をもたらしています。円安に加えて、原油をはじめとして金属、食料など幅広く一次産品価格が上昇しており、輸入物価指数は高騰しています。輸入企業にとっては、仕入価格上昇は収益悪化要因であり、販売価格に転嫁されれば、販売先企業で収益悪化要因となります。

当センターが実施した大阪府景気観測調査結果 (2022年1~3月期)をみると、原材料価格が上昇した企業は62.7%であるのに対して、製・商品単価が上昇した企業は22.0%にすぎません。多くの企業は、仕入価格が上昇したのにも関わらず、販売価格を引き上げることができず、収益悪化要因になっていることが示されています。

一方、この調査結果は、一部で販売価格への転嫁が進んでいることも示しています。最終的に消費者への転嫁が進めば、消費者物価が上昇し、実質所得を下押しすることになります。物価が上昇する食料品や電気代など生活必需品への支出額が増えることにより、それ以外の消費に所得を使うゆとりが減少します。

ロシアのウクライナ侵攻もあり、消費者物価上昇の圧力はさらに高まっています。物価上昇を乗り越え、消費が維持・拡大されるために、ゆとりのある企業が賃上げに取り組むことが期待されます。

図表4 輸出入物価と為替レート



資料:日本銀行「時系列統計」、「企業物価指数」 (注)対ドル為替レートは、東京インターバンク相 場、ドル・円、スポット、中心相場/月中平均。

※『おおさか経済の動き』は、当センターのウェブサイトで、全文をご覧いただけます。

https://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/ugoki.html

https://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/21osakakeizai.html

大阪府府政情報センターでも、販売しております。

http://www.pref.osaka.lg.jp/johokokai/jigyo3/kankobutu.html

6 産業能率 (2022.5·6月号) **7**